管理組合会計の考え方

【管理組合会計の枠組み】管理費会計

一般原則

真実性の原則 ⇒ 正規の簿記の原則 / 明瞭性の原則 / 継続性の原則 / 保守主義の原則 ⇐ 重要性の原則

特有原則

区分経理の原則
予算準拠の原則
（経常収支/経常外収支）
（単年収支）

【勘定科目】

標準勘定科目	
資産の部	
流動資産	
現金預金	普通預金, 定期預金
未収金	
前払金	
固定資産	
資産の部計	(A)
負債の部	
流動負債	
未払金	
前受金	
預り金	
固定負債	
負債の部計	(B)
正味財産の部	
前期繰越収支差額	
当期収支差額	
正味財産の部計	(C)
負債・正味財産の部計	(D)=(B)+(C)=(A)

標準勘定科目	
経常収支の部	
経常収入の部	
管理費収入	
駐車料収入	
専用使用料収入	
受取利息	
雑収入	
当期経常収入合計	(E)
経常支出の部	
管理業務委託費	
管理員業務費	
設備点検費	
…	
消費税	
当期経常支出計	(F)
当期経常収支差額	(G)=(E)-(F)
経常外収支の部	
経常外収入の部	
受取保険金	
前期繰越金	
経常外収入合計	(H)
経常外支出の部	
保険補修費	
他会計繰入金	
経常外支出計	(I)
経常外収支差額	(J)=(H)-(I)
当期収支差額	(K)=(G)+(J)

Mansion Management .Network